



社協

編集発行／社会福祉法人 渋川市社会福祉協議会

〒377-0008 渋川市渋川 1760 番地 1 渋川ほっとプラザ
[TEL] 0279-25-0500 (代) [FAX] 0279-25-1721
[URL] <https://shibukawa-csw.or.jp/>
[E-mail] shibukawa-csw@ap.wakwak.com
＜受付等（記事に記載がない場合）8:30～17:15＞

vol.125

2026/11/01

しぶかわ

【社協HP】



被災地支援に行ってきました

社協ネットワークで 地域を救う

渋川市社会福祉協議会では、今年度、太田市、千葉県大網白里市に計9日間、被災地支援に行ってきました。これまでも、東日本大震災をはじめ、能登半島地震や各地で発生した台風・豪雨災害などに職員を派遣してきました。

社協は、大規模な災害が発生した際に災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災された人の困りごとを把握し、ボランティアの受入れや活動の調整を行います。

「困ったときはお互いさま。」地域とのつながりと全国の社協ネットワークを力に、被災された方々に寄り添い、一日も早い復旧・復興を支えていきます。

渋川市社会福祉協議会では、毎年、災害ボランティアセンター運営訓練も実施しています。いざという時に頼れる社協を目指して頑張ります！

災害ボランティアセンターの役割



小さな居場所から大きな安心へ

社協では、地域の居場所への支援を進めています。
 地域にふらっといける居場所があると生活の安心感につながります。
 住民主体で運営されている居場所も多くありますが、専門職がいて相談できる居場所や
 新たな一步を踏み出すための拠点もあります。
 みなさんの生活をより豊かに安心したものにするために、ふらっとお立ち寄りください。



伊香保地区／もみじカフェ



赤城地区／健康麻雀交流会



北碓地区／憩いの広場

みんなの 居場所



子持地区／ぬくもり広場



小野上地区／つくしんぼサロン

協議体活動の
情報はこちら



古巻地区／ふらっとおいでよ





ふれあいいきいきサロン



高齢者や障害のある人、子育て中の親子など外に出る機会の少ない人々が住み慣れた地域で元気に暮らすために、気軽に出かけられ、地域の人とふれあいながら楽しむ仲間づくりの場です。



オレンジカフェ(認知症カフェ)



認知症の人やその家族、介護や認知症で悩んでいる人など、だれもが参加できる居場所として、毎月カフェを開催しています。専門職もいるため、専門的な相談も可能です。気軽にお立ち寄りください。



ひきこもり居場所づくり事業～ユニクラ～



ひきこもり当事者が自分たちの「居場所」を社協とともに、探していく事業です。活動をととして、「社会との接点」を作り、「収入を得ること」で自分らしい生活を作っていきます。愛称のユニクラは個性的な生活 (Unique Life) が由来です。「人と多少違っていい、自分らしく生きていこう」という思いが込められています。



健康麻雀交流会

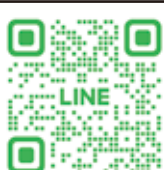


健康麻雀はギャンブル性を排除し、仲間と楽しく交流しながら健康を増進することを目的としています。

現在、若年層から高齢者層まであらゆる世代の気軽な交流の場となっています。各地で活動が拡大中です。



学生ボランティア



社協が運営するだけでも広場でのイベント運営や館内清掃など無理なく続けられる活動に繋いでいます。若い世代の「やってみたい」を一緒に考えていきます。

活動したい人は、二次元コードからお気軽にメッセージを送ってください。

問合せ

事業の詳細はホームページまたは二次元コードを使用してください。
ご不明な点は、お気軽に社協までご連絡ください。
地域福祉課 ☎25-0500

安心して過ごせる場所は ひとつじゃない、ひとつじゃなくていい

さまざまな選択肢があっていい!第3の居場所

学校に行きづらい・行けない子どもたちを対象に様々な機関と連携し支援をしています。

「家以外にも安心して過ごせる場所があったら…」「人と交流する場所がほしい」そんな子どもたちやご家族に向けて、学校以外で過ごせる場所や、相談・学習などの支援があります。



だれでも広場ボランティア

渋川市社会福祉協議会

だれでも広場で実施する様々なボランティア活動をとおして、児童・生徒の皆さんが社会との接点を作っていくことを目的としています。社会貢献活動に携わることで、子どもたちが心豊かに過ごすことを目指しています。まずはお気軽にお問合せください。



フリースクールぱれっと 渋川校

一般社団法人 Portal

仲間たちとカードゲームやボードゲームをして頭を使ったり、公園で体を動かしたり、野外で小屋をつくったり、農業や林業などの体験をしたり…。子どもたちのひらめきから社会科見学や登山にも出かけられます。



フリースクールまなびえ

フリースクールまなびえ

フリースクール・子ども食堂・第三の居場所を通じて、地域の子どもたちが自分らしく育つ環境を整えています。「不登校支援」ではなく、「地域の中で育つ、もうひとつの学び場」として、子ども一人ひとりのペースと個性を大切にしています。



渋川ロビー

特定非営利活動法人おむすび

学校が終わったあと、遊べる場所がない。勉強できる場所がない。安心できる場所で過ごしたい。そんな学校でもない家でもない「第3の居場所」です。



地域歳末たすけあい募金 配分金助成事業のお知らせ

社協では、地域歳末たすけあい募金の配分を受け、福祉施設や関係団体に対する助成事業を次のとおり実施します。

- 対象団体 市内の福祉施設・ボランティアグループ・障害者団体など
※福祉施設は、1法人につき2事業所までです。
※ふれあいサロン助成金の交付を受けている団体は申請できません。
- 対象事業 対象団体が歳末または正月時期に自主的に企画・実施する交流事業
- 助成額 2万円(上限)※1つの行事に複数団体からの申請はできません
- 申請方法 助成事業申請書を事業実施前に渋川市社協本所または支所へ提出してください。
※申請書は、渋川市社協本所または支所の窓口で受取るか、HPからダウンロードしてください。
- 申請期限 12月15日(火)
- 問合せ先 ボランティアセンター
☎20-1112



← 申請書のダウンロード
はこちらから

令和 8 年度

《制服リユース事業》

制服引渡会 開催のお知らせ

社協では、子育て家庭の経済的負担の軽減と、資源の有効活用及び循環利用を推進することを目的に、制服を「譲りたい人」から「譲ってほしい人」への橋渡しに取組んでいます。

今年度も制服引渡会を事前予約制により開催します。 **なお、今年度の引渡会は 1 回のみで開催となります。**

11 月 15 日 (日) 午前 9 時から正午まで

※混雑を避けるため、予約の際に時間を指定します。

対 象 市内在住の小学 6 年生、中学生及び高校生
※学生証等、身分証明書（生年月日の分かるもの）により確認します。

会 場 渋川市子持福祉会館
（渋川市吹屋 658 番地 20 / ☎ 24-6611）

利用料 上下各 500 円
※対象者 1 人につき、上下各 1 着ずつまでとなります。

予約方法 ホームページからお申込みください。
※引渡会の予約締切は 11 月 13 日 (金) 正午まで
※在庫状況はホームページに掲載しています。

問合せ先 在宅支援課 ☎ 25-0500

その他 平日午前 9 時から午後 5 時までの間でもお渡しが可能です。
※試着も可能です。



卒業や成長で不要となった制服



【社会福祉協議会】
保管



▲HP
（申込・在庫状況）はこちら



制服を必要とする家庭

引続き、市内中学校及び県内高等学校の制服を受入れていますのでご協力をお願いします。

人事異動

— 令和 8 年 10 月 1 日付 —

【異動】

新 任 命 職	氏 名
法人経営課小野上地域福祉センター主幹 （兼）地域福祉センターこもちの湯主幹	萩原 健行

【新採用】

新 任 命 職	氏 名
地域福祉課地域福祉グループ主事	堀口 知佐依

あたたかいところありがとうございます

善意銀行へ

（敬称略）

〈金銭の部〉



大同特殊鋼労働組合関東支部
..... 212,000 円



（株）オーケーコーポレーション
..... 500,000 円

〈物品の部〉

＊クミ化成(株)関東工場 食品多数
＊渋川美容組合 支部長 堀口達也 タオル等多数
＊矢島治(前橋市) 紙おむつ等多数
＊匿名(渋川) 紙おむつ等多数
＊生活協同組合パルシステム群馬 食品多数
＊匿名(中郷) タオル多数
(8月1日～9月30日受付分)

広報紙に広告を掲載しませんか？

広告募集中

全戸配布！



◀ 詳しくはホームページをご覧ください。

9月号に掲載した評議員の氏名に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

(誤) 野村祐子
(正) 田村幸夫

渋川市社協ヘルパーステーション ホームヘルパー(臨時職員)大募集!

収入しっかり、やりがい満足、兼業OK!
あなたが想う働き方に、寄り添います



まずはお電話を!!
☎26-3900



詳しくはこちら⇒

総合相談事業のお知らせ

- 【会 場】 本所(渋川市渋川1760番地1
渋川ほっとプラザ3階)
【時 間】 午後1時30分から午後3時30分まで
【相 談 料】 無料
【問合せ先】 ☎25-0500

	12月	1月
法律相談	7日、14日、21日	18日、25日
登記相談	14日	25日
心配ごと相談	7日	18日

※各種相談は月曜日のため、相談日直前の金曜日(祝日の場合はその前日)までに電話申込みをしてください。
※相談できる人数には限りがあり、希望日に受付できない場合があります。

**相談は、どんな小さな悩みや相談でも大丈夫です。
一人で悩まず、まずは相談してみませんか。**

実習生を 受入れました

社協では、次代の福祉を担う人材の育成に取り組んでいます。今年度は、高崎健康福祉大学から社会福祉士養成課程の学生1人を受入れ、24日間の実習を行いました。

実習では、社協の役割や相談援助について学んでもらいました。今後の活躍を期待します。



木暮さん

地域住民をはじめとする関係機関との連携・協働において、日々のコミュニケーションなどの一つひとつの関わりが、信頼関係の構築に大きく寄与することを学びました。今回の実習で得た経験と学びを今後の生活に活かし、地域の皆さまから必要とされる社会福祉士を目指したいと思います。

編集 後記

気がつけば11月。今年は夏の暑さも少し控えめで、いつの間にか秋も深まり、温かい飲み物が恋しい季節になりました。

紅葉を楽しみ、おいしいものを味わい、秋を満喫しているうちに、季節は少しずつ冬へと向かっているようです。早いもので、今年も残り2か月を切りました。

年末に向けて忙しさが増す時期ですが、時には立ち止まって、今年を振り返ったり、好きなことを楽しんだりする時間も大切にしたいものです。皆さまも体調に気をつけながら、秋から冬への移り変わりを楽しんでお過ごしください。